

様式 3

平成 2 5 年 2 月 2 7 日

岡山県環境保健センター所長 殿

岡山県環境保健センター倫理審査委員会
委員長 岸 本 壽 男

倫 理 審 査 結 果 報 告 書

受付番号	環保第 3 5 4 号 (平成 2 5 年 1 月 3 1 日付け受付)
研究課題名	感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査
研究責任者	所属：保健科学部細菌科 職名：特別研究員 氏名：中 嶋 洋

上記の研究課題に係る研究計画について、平成 2 5 年 2 月 2 7 日に開催した本委員会で審査した結果、下記のとおり決しましたので報告します。

なお、審査結果に不服がある場合には、岡山県環境保健センター倫理審査委員会設置規程第 1 1 条第 1 項の規定により再審査を求めることができます。

記

【結 果】

承 認 条件付承認 変更の勧告 非該当 不承認

【理由又は勧告】

- 1 患者及び代諾者（以下「患者等」という。）に対して、同意書及び同意撤回書とは別に本研究の趣旨等を分かりやすく説明した文書（以下「説明書」という。）を作成すること。
- 2 説明書には、本研究に関する問い合わせ先を明記すること。
- 3 説明書には、エルシニア感染症の診断に限らず、川崎病の原因究明など必要な範囲内で他の感染症の診断等に使用する旨を明記すること。
- 4 同意書には、患者等が受けた説明の内容について理解したことを示すチェック欄（説明項目ごとのチェック欄）を設けること。
- 5 同意撤回書には、同意撤回後に検体を廃棄するなど検体の取扱いについて明記すること。
- 6 エルシニア抗体価測定用患者個票には、患者等の氏名及び住所等の個人情報が特定できないようにすること。